

特殊急結止水セメント

ホーウン 急結止水

～水を加えて練るだけの高品質なプレミックスタイプの急硬セメント系材料～

〔目 的〕

この施工マニュアルは「ホーウン急結止水」の施工に当り「品質の維持」を確保するためのマニュアルです。

〔用 途〕

「ホーウン急結止水」は止水工事の他に緊急補修材や石材の仮止め材等に用いる特殊急結止水セメントです。

〔特 長〕

水を加えて練混ぜる事で、短時間で急速硬化し、高強度を発現します。また作業が容易で特殊な施工機や技術を必要としません。

〔適 用 部 位〕

コンクリート構造物の漏水防水、コンクリート製資材の漏水補修、下地調整（ジャンカ補修）、コンクリート二次製品の補修、緊急補修材や石材の仮止め。

〔使用材料〕

- 「ホーウン急結止水」 正味質量 5 kg ポリ袋入り
- 荷姿 5kg×4袋（ペール缶）、半球ゴムカップ×1ヶ、ゴム手袋×1組
3kg×6袋（段ボール）、半球ゴムカップ×1ヶ、ゴム手袋×1組

〔標準仕様〕

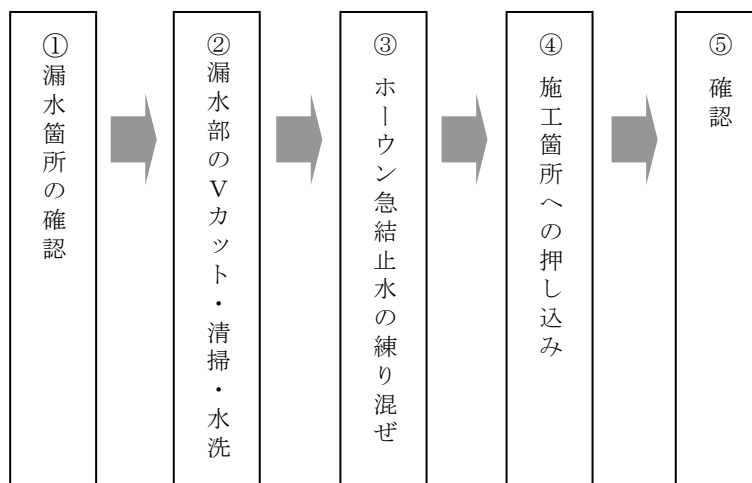
製品の種類	硬化時間		用途
	5℃	20℃	
ホーウン急結止水 20	約 1 分	約 20 秒	冬期止水
ホーウン急結止水 40	約 3 分	約 40 秒	夏期・止水、冬期・仮止め
ホーウン急結止水 60	約 6 分	約 60 秒	止水・仮止め
ホーウン急結止水 90	約 15 分	約 90 秒	緊急補修

※硬化時間は加水時から起算したものです。温度・加水量により増減する事があります。

〔調 合〕

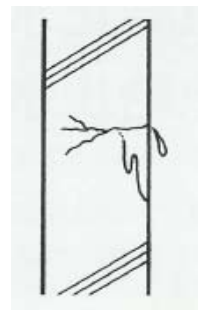
調合		練上がり量(ペースト)	
ホーウン止水 1kg	清水 約 0.4ℓ	約 0.65ℓ /kg	

〔施工方法：1 漏水、湧水の止水の場合〕



① 漏水箇所の確認

- 1) 漏水、湧水箇所の確認を行う。



② 漏水部のVカット・清掃・水洗

- 1) 漏水箇所をVカットする。必要以上にカットしないように予め両端に刻みを入れておくのが好ましい。
- 2) Vカット部を清掃し、きれいな水で洗浄する。

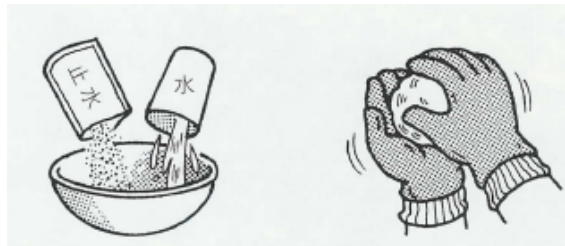


③ ホーウン急結止水の練り混ぜ

1) 付属のゴム手袋を着用し、半球ゴムカップに1回分（約500g）を入れ、約200gの水を準備します。

※1回の使用量は施工箇所に応じて適宜調整して下さい。

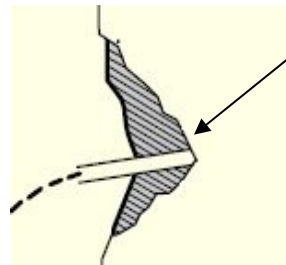
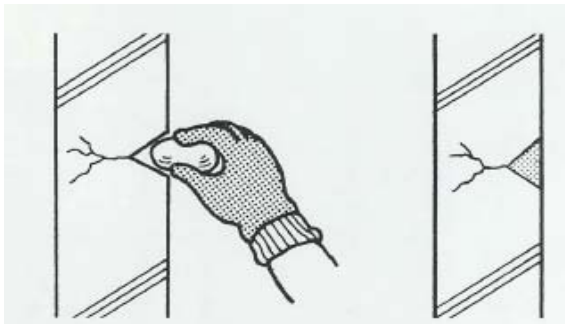
2) 水を加えたら、直ちに練り混ぜ、ボール状に素早く丸めます。



④ 施工箇所への押し込み

1) Vカットした施工箇所にホーウン急結止水を強く押し込みます。

2) 漏水量、水圧の高い時にはホース等を漏水源に挿し込み、水を逃がしながら施工します。



ホース周囲を固定し、ホースを最後に抜き取り、ホース穴を充填します。

漏水箇所が大きい場合には、漏水源のまわりから埋め込んで下さい。

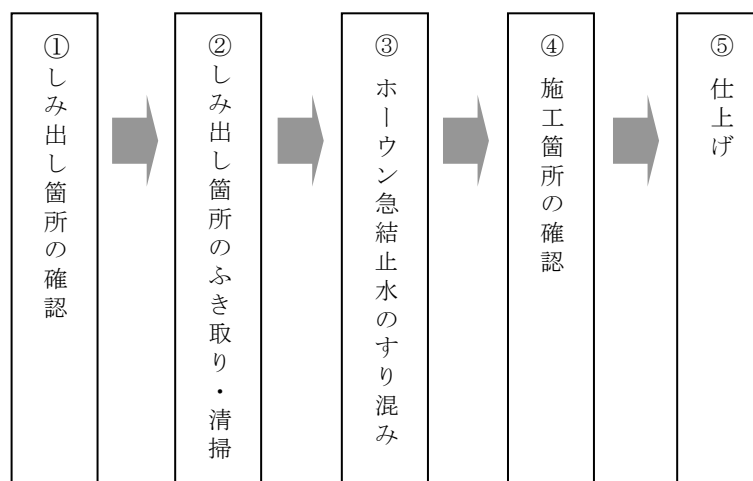
⑤ 確認

1) 止水確認後、直ちにコテまたは皮すき等で余分な材料を除去し、構造体と平滑になるように面合わせを行って下さい。

注) 諸条件により、作業内容が異なる場合があります。

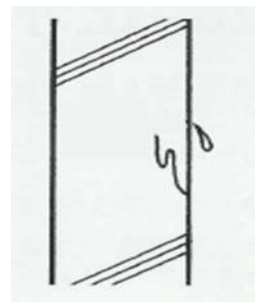
硬化時間は製品の種類により異なり、水温、気温により変動しますので、使用前に一度試し練りをして確認して下さい。

〔施工方法:2 壁面のしみ出し水の防水、止水〕



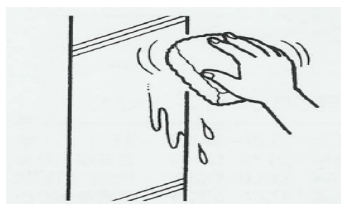
① しみ出し箇所の確認

- 1) 壁面のしみ出し箇所を確認する。



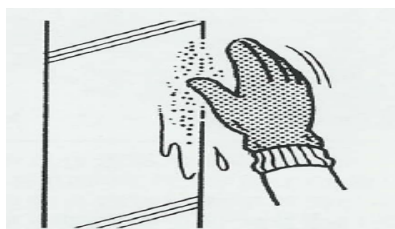
② しみ出し箇所のふき取り・清掃

- 1) スポンジ等でしみ出し箇所の水をふき取り、下地を清掃する。



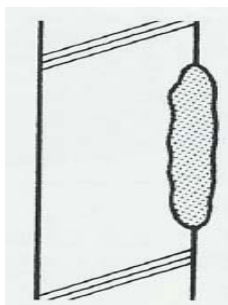
③ ホーウン急結止水のすり込み

- 1) ホーウン急結止水を粉体のまま、しみ出し箇所へすり込みます。



④ 施工箇所の確認

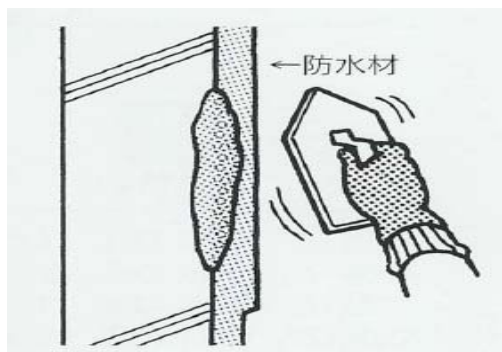
1) 出水しなくなるまで、ホーウン急結止水を付けて下さい。



←ホーウン急結止水

⑤ 仕上げ

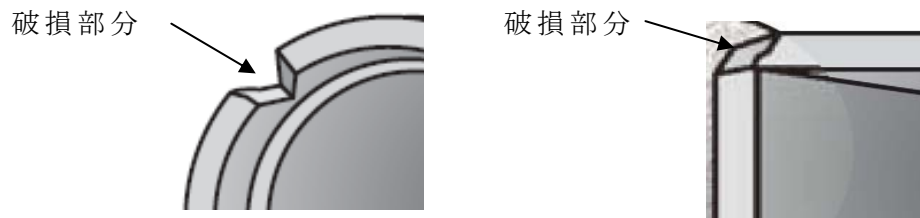
1) 止水が完了したら、表面を水で湿し、防水材を3～5mm コテ塗りする。



注) 諸条件により、作業内容が異なる場合があります。

[施工方法:3 コンクリート製品などの補修の場合]

1) 破損部分を確認し、掃除を行い、水でよく湿らせておく。

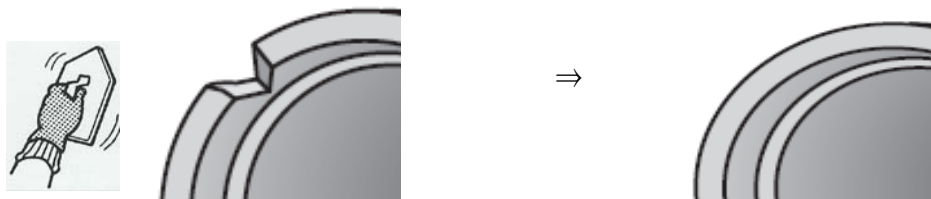


2) ホーウン急結止水をプラスチック容器などで適量の水と練混ぜる。



3) 練混ぜた材料で、破損部を仕上げる。

コテまたはヘラ等で面一にし、必要に応じ研磨し精度を確保する。



使用上の注意事項

本品は厳重な品質管理のもと、工場にて製造された既調合です。

「使用上の注意事項」及び「取扱い時の安全対策（概要）」を確認の上、安全対策には十分留意してご使用下さい。

1. 既調合品の為、指定材料以外のものを練り混ぜないで下さい。なお、混練りには水道水等の清水を使用して下さい。
2. 製品の種類により可使時間が短いものがありますので、1回の練り混ぜ量は使い切る量で使用して下さい。
3. アルカリ性で手が荒れることがありますのでゴム手袋を着用して下さい。
4. 本品使用時の施工は、気温が5℃～35℃の範囲内で行ってください。
5. 製品の製造年月日を確認し、製造から3カ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ使い切るようにして下さい。残った場合は、完全密封し、なるべく早く使用して下さい。
6. 下地コンクリートが、JASS5〈鉄筋コンクリート工事〉の標準を満たしていない場合は施工を避けて下さい。
7. 悪天候（降雨、降雪等）、またその恐れがある場合は施工を避けて下さい。

取扱い時の安全対策（概要）

・ 取扱い及び保管上の注意

1. 目や皮膚等に触れないように適切な保護具（保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等）を着用して取り扱って下さい。また、取扱い後は顔、手、口等を水で洗浄して下さい。
2. 製品の保管は、セメント同様の取扱いとし、雨露のかからない屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。

・ 応急処置

〔目に入った場合〕

直ちに清浄な水で最低15分間洗浄し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。

〔皮膚に付着した場合〕

速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔吸引した場合〕

速やかに新鮮な空気のある場所へ移動し、水または温水でうがいを行って安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔飲み込んだ場合〕

水でよく口の中を洗う等して、直ちに医師の診断を受けて下さい。

・ 濾出時の注意

飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋等に回収して下さい。

・ 廃棄上の注意

廃棄する製品や混練り材等は硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水等の排出は水質汚濁防止法等に注意して下さい。

・ 輸送上の注意

破袋、荷崩れ、落下等の防止策を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

※本マニュアルの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

プレミックスの開発メーカー  株式会社 豊運



本社・営業本部 〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目12番4号 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133

東日本営業部 TEL 0247-64-3232 FAX 0247-24-1004 岡山営業部 TEL 0868-38-4001 FAX 0868-38-7022
大阪営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133 京都営業課 TEL 0771-86-0711 FAX 0771-86-0811

URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

改訂 2013/04 2版